

専門研究A

障害の重度化と多様化に対応するアシスティブ・ テクノロジーの活用と評価に関する研究

(平成21年度～22年度)

研究成果報告書

平成23年3月

目 次

第1章 研究の趣旨と本報告書の概要

I 研究の背景	1
II 研究の目的	2
III アシスティブ・テクノロジーの定義	2
IV 本報告書の概要	3

第2章 アシスティブ・テクノロジー活用事例の収集と整理－研究所実践事例データベース最近の3年間の事例を対象に－

I はじめに	7
II 方 法	9
III 結果と考察	10
IV まとめと今後の課題	14

第3章 アシスティブ・テクノロジー活用の学校事例－学校訪問調査から－

I はじめに	15
II 学校事例の収集方法	15
III 調査結果とまとめ	17

第4章 アシスティブ・テクノロジー活用の実際－研究協力機関による活用事例の報告とまとめ－

I はじめに	65
II 研究協力機関等から得られた活用事例のテーマの候補一覧	66
III 活用事例のフォーマットと事例の詳細	71
IV 活用事例一覧	72

第5章 アシスティブ・テクノロジーの活用と評価について－活用実践事例の成果から－

I はじめに	177
II 個別の指導計画と個別の教育支援計画	177
III 効果や評価について	181

第6章 教育工学研究におけるアシスティブ・テクノロジーを活用した研究の現状と展望	185
第7章 研究パートナーによる報告	
(1) 大阪府立茨木支援学校.....	207
(2) 京都府立城陽養護学校.....	221
(3) 長野県立稲荷山養護学校.....	229
第8章 まとめと今後の課題.....	235
資料.....	237
資料1 活用事例一覧表.....	239
資料2 QIAT 関連資料 (邦訳版).....	245
研究体制.....	265
執筆者一覧.....	268